

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

| | |
|---|----------|
| 1 企業名 | 株式会社和田工業 |
| 2 貴社の取組状況について | |
| (1) 男性の育児休業取得促進に取り組むきっかけ・背景 社員より育児休業を取得したいと申し出があった。 | |
| (2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 2022年10月育児・介護休業の改正の時にパンフレットを作成、全体会議で説明、周知をした。 | |
| (3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 休業予定の社員しかできなかったことを、計画的に他の社員に割り振り、休業前1ヶ月間は該当社員がいないものとしてシュミレーションも行った。 | |
| (4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 休業中の仕事の割り振りを事前に打ち合わせをし、計画的に行う。 又、社内ツールで連絡は取りあえるようにしておく。 | |
| (5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 申し出をしやすい環境づくり。 | |

【対象従業員記載欄】

| | |
|---|---------|
| 1 育休取得期間 | 通算 31日間 |
| 2 育児休業の取得について | |
| (1) 育児休業を取得したきっかけ 出産が夏休みと重なり、上の子二人の面倒をみるため。親も遠方で助けてもらえなかった。 | |
| (2) 育児休業を取得して良かったこと 妻のストレスが軽減された。 | |
| (3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 休業に備えて、業務を二人に事前に引継ぎをし、取得1ヶ月前からは自分はいないものとして業務をし、フォローした。 | |
| (4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 急な休みでも対応できるようになった。 | |
| (5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 育児休業をとれるチャンスがあれば取ったほうがいい。 | |

支給要綱第3条第1項第12号に基づき、本書への記載事項を県のWebサイトに掲載します。
なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。